2026 年 11 月 6 日

報道関係各位

奈良県
大和ハウス工業株式会社
株式会社久米設計
株式会社福本設計
株式会社ウエスコ
村本建設株式会社
矢作建設工業株式会社

「奈良県中央卸売市場再整備推進事業（市場エリア整備事業）」に係る基本協定を締結

奈良県（知事：山下 真）と、大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大友浩嗣）を代表とする Shinsen Market NARA プロジェクト共同企業体※は、2026 年 10 月 30 日、「奈良県中央卸売市場再整備推進事業（市場エリア整備事業）」に係る基本協定書を締結しましたのでお知らせします。

※大和ハウス工業株式会社を代表企業とし、株式会社久米設計、株式会社福本設計、株式会社ウエスコ、村本建設株式会社、矢作建設工業株式会社の 6 社で構成される共同企業体です。



【完成イメージ】

奈良県中央卸売市場は、県民の食生活を支える基幹的な流通拠点として重要な役割を担ってきました。一方で、1977 年の開設から長期間が経過し、施設・設備の老朽化が進むとともに、物流の効率化やコールドチェーンへの対応、防災機能の強化など、卸売市場を取り巻く環境の変化への対応が課題となっています。

こうした状況を受け、奈良県では市場機能の維持・向上と持続可能な運営の実現を目的として、奈良県中央卸売市場再整備事業を実施することとしました。同事業は、市場機能の高機能化・効率化を図り、食の流通拠点として、食の安全・安心を確保する「市場エリア」と、市場の機能や立地を活かし、地域の賑わいを創出する「賑わいエリア」について、親和性のある一体的な整備を行うものです。「市場エリアの整備事業」については、総合評価落札方式一般競争入札により民間事業者の知見やノウハウを活用した提案を募集し、審査の結果、Shinsen Market NARA プロジェクト共同企業体が落札者として選定されました。

そしてこのたび、奈良県と Shinsen Market NARA プロジェクト共同企業体は官民連携による市場再整備に向けた取り組みの本格化に向けて、基本協定書を締結しました。

●協定の目的・内容

基本協定では、奈良県と Shinsen Market NARA プロジェクト共同企業体が奈良県中央卸売市場再整備推進事業（市場エリア整備事業）の円滑な推進に向けた基本事項を定めました。協定に基づき、Shinsen Market NARA プロジェクト共同企業体は統括管理、設計、工事監理、施工、解体、移転、備品調達など市場再整備業務を一体的に実施し、奈良県は事業を推進します。

今後、官民連携のもと、市場機能の維持・強化や物流環境の変化への対応を図りながら、県民の食を支える基幹流通拠点の再整備を進めてまいります。

●締結日

2026 年 10 月 30 日（金）

●事業概要

奈良県中央卸売市場再整備推進事業（市場エリア整備事業）は、奈良県中央卸売市場の市場機能の維持・強化と効率化、持続可能な市場運営の実現を目指す事業です。Shinsen Market NARA プロジェクト共同企業体が新たに管理関連棟や市場棟（新青果棟・新水産棟）、廃棄物集積所を整備し、整備後は奈良県に引き渡します。

【事業場所】　奈良県大和郡山市筒井町及び馬司町 地内

【事業方式】　BT 方式（Build-Transfer）
※民間事業者が資金調達と施設の設計・建設を行い、完成後に速やかに国や地方公共団体へ施設の所有権を移転（譲渡）する事業手法のこと。

【事業内容】　統括管理業務、設計業務、工事監理業務、施工業務、解体業務、移転業務
備品調達業務、その他の業務

【今後のスケジュール】　2026 年 12 月 事業契約に係る議会の議決（本契約の締結）
2026 年 12 月 設計施工
2031 年度　新市場の開業
2033 年度　市場エリア完成

【総事業費】　40,084,000,000 円

【落札者による提案概要】

名称	建築面積	延べ面積	階数
新管理関連棟	8,428.70 ㎡	17,411.38 ㎡	3 階
新市場棟（新青果棟・新水産棟）	30,942.43 ㎡	30,747.44 ㎡	1 階
新廃棄物集積所	951.80 ㎡	1,016.40 ㎡	1 階

【市場敷地面積】　約 12.6ha

【事業期間】　2034 年 3 月 31 日まで

※記載の内容は、今後の協議等により変更となる可能性があります。







【完成イメージ】

以　　上

お問合せ先		
奈良県　食農部	中央卸売市場再整備推進室	0743(56)7004
大和ハウス工業	広報企画部	06(6342)1381